



社会福祉法人 にいざ

にいざ生活支援センター 予定表

新座市野火止 2-7-12 Tel/Fax 048-480-5153

E-mail: peerniza@lapis.plala.or.jp

メールは拝見するのが遅れることもあります。

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	
日	月	火	水	木	金	土	
		1 ピア・カウンセリ ングセミナー ⑤ 11:00～12:00	2 支援センター ミーティング 11:00～12:00 作文を書こう (メンバー自主企画) 14:00～15:00	3 インスピレーシ ョンゲーム 11:00～12:00	4 安心して過ごせる ために考え会 11:00～12:00 うつの集い (当事者) 14:00～15:30	5	
6	7 家族・友人の集い 10:30～11:30 新聞を読む会 14:00～15:00	8 ピア・カウンセリ ングセミナー ⑥ 11:00～12:00 パソコンで 遊ぼう！ 14:00～14:45	9 何でも公開 相談会 11:00～12:00 発達障がいの集い (当事者+家族・友人) 14:00～15:30	10 支セトーク!! 『料理大好き』 14:00～15:00	11 映画観賞会 (メンバー自主企画) 13:00～15:00 頃	12	
13	14 支援センター ミーティング 11:00～12:00 インスピレーシ ョンゲーム 14:00～15:00	15 ピア・カウンセリ ングセミナー ⑦ 11:00～12:00 コラージュを 作ろう！ 14:00～14:45	16 絵画 11:00～12:00 そううつの集い (当事者) 14:00～15:30	17 SST 11:00～12:00	18 友達・恋愛・仲間 について 話し合おう！ (メンバー自主企画) 14:00～15:00	19	
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23 散歩会 11:00～12:00 統合失調症の集い (当事者) 14:00～15:30	24 磯村 Dr.の 個別相談会 10:00～11:00 座談会 11:00～11:50	25 茶話会 11:00～11:55	26	
27	28 私の物語を語る会 11:00～12:00 マイ・フェイバリ ットソング・デー 13:50～15:10	29 ダイエット小会議 (メンバー自主企画) 14:00～15:00	30 1ヵ月を振り返って (メンバー自主企画) 14:00～14:45	毎日のプログラム ・朝の打ち合わせ (10:15～10:30) ・ラジオ体操 (希望者が朝の打ち合わせ後に行う) ・ストレッチ体操 (13:15～13:45) 【2004.12～】 ・振り返りのミーティング (15:30～15:45)			31

にいざ生活支援センター便り

2020年 9月号

♪にいざ生活支援センターでは、「こころの病」を抱えている方々の地域生活を支援するため、他機関との連携を図りつつ、生活上の様々な不安や悩みについて電話や面談、訪問しての相談・支援を行っています。

ご家族からのご相談も同様に受け付けています(無料)。

～まずは、お電話を～♪ 来所相談は予約されることをお勧めします。

◇うつ病の集い

9/4 (金) 14:00～15:30 当事者の集い

やすらぎの会(精神障がい者家族会)による家族のための家族相談は

◇そううつ(極性障害)の集い

9/16 (水) 14:00～15:30 当事者の集い

しばらくの間お休みします。

ご相談のある方は電話でお受けしています。

鶴飼 (080 - 1053 - 7816)

矢野 (090 - 9243 - 5343)

◇家族・友人の集い

9/7 (月) 10:30～11:30 精神疾患をお持ちの方や引きこもりの方の家族・友人が対象です。(当事者の参加も可)

◇発達障がいの集い

9/9 (水) 14:00～15:30 (当事者+家族・友人が対象です)
当事者の集い

◇統合失調症の集い

9/23 (水) 14:00～15:30
当事者の集い

集いの参加費は無料、事前申込みもいりません。新座市以外の方もお気軽にいらしてください。

電話傾聴のお知らせ 平日 18:00～22:00

電話傾聴員による夜間の電話傾聴を行っています。電話番号は070-4136-5388です。誰かに話を聞いてもらいたい時や、困った時に電話してみてください。多くの方のお話しが聴けるよう、時間や回数の配慮をお願いします(1回30分程度)。

「あつまれどうぶつの森」というゲームにハマっています。もう半年近く遊んでいます。事あるごとに語っているので、この場もちゃっかり借ります。

このゲームは無人島移住パッケージツアーに申し込んだプレイヤーが島暮らしを満喫するのが目的です。釣り、虫取り、花の交配、DIY、自宅の整備、博物館づくり、素潜り、島の開拓工事…どんな暮らしをするかは自分しだい。初日には「ついに一人で暮らす決心をしたんだね。いいもんだよ、あーしろころと指図する人もいないし。けどさ、ふとさみしくなることもあるんだよなあ。そんなとき、すぐそばに友だちがいてくれると全然違うんだけどね。この世界では一人で暮らすより大勢で暮らした方がきっと楽しいと思うよ」と言われます。「大勢」とは同じ移住者の「どうぶつ」たちです。(ちなみに二足歩行で人間言葉を話します)。毎日あいさつをしたり、贈り物をしたりして交流ができます。悩みごと相談されます。ただし、より親しくなろうとして連続して話しかけると煙たがられます。「しつこい!ベタベタするのはイヤ」とストレートに言われたり「考えごとをしたいのでそっとしておいてほしい」と言われたり…この絶妙な距離感が良いのです。過干渉でもなく、無視でもなく。接近し過ぎず、しなさ過ぎず。一人ひとりが自他を尊重している。自由で気ままな、ひとり暮らしだけど孤独でもない。…きっとそんな世界は心地よいだろうなあ。なんて毎日癒されています。(石川)

にいざ生活支援センター

埼玉県新座市野火止 2-7-12 Tel/fax 048-480-5153

Email: peerniza@lapis.plala.or.jp ホームページ URL: <http://www.shafukuniiza.or.jp/>

E・メールは拝見するのが遅れることもあります。急用はお電話でお願いします。(ただし、来客中やプログラム等で電話に出られない場合もあります。お手数ですが、時間をおいて再度かけなおしてください。)